

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 5 月 10 日 (2007.5.10)

【公表番号】特表 2007-504516 (P2007-504516A)

【公表日】平成 19 年 3 月 1 日 (2007.3.1)

【年通号数】公開・登録公報 2007-008

【出願番号】特願 2006-532332 (P2006-532332)

【国際特許分類】

G 0 2 B 5/30 (2006.01)

G 0 2 B 27/28 (2006.01)

G 0 2 B 27/18 (2006.01)

G 0 3 B 21/00 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 5/30

G 0 2 B 27/28 Z

G 0 2 B 27/18 Z

G 0 3 B 21/00 E

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 3 月 15 日 (2007.3.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の層を含み、それらの複数の層が第 1 の光学的厚さ分布を有しかつ複数の複屈折性材料の層を含む第 1 の多層反射偏光フィルムと；

該第 1 の多層反射偏光フィルムに近接する第 2 の多層反射偏光フィルムであって、該第 2 の多層反射偏光フィルムは、第 2 の光学的厚さ分布を有する複数の層を含み、該第 2 の分布は、該第 1 の分布とは異なり、さらに該第 2 の多層反射偏光フィルムの主面は、該第 1 の多層反射偏光フィルムの主面に対向する、第 2 の多層反射偏光フィルムと；

該第 1 および該第 2 の多層反射偏光フィルムのそれぞれの片面側に配設されたカバーと；

を含む、偏光ビームスプリッター。

【請求項 2】

複数の複屈折性材料の層を含む第 1 の多層反射偏光フィルムと；

該第 1 の多層反射偏光フィルムに近接する第 2 の多層反射偏光フィルムであって、該第 2 の多層反射偏光フィルムの主面は、該第 1 の多層反射偏光フィルムの主面に対向する、第 2 の多層反射偏光フィルムと；

前記第 1 の多層反射偏光フィルムと前記第 2 の多層反射偏光フィルムとの間の光学用接着剤と；

該第 1 および該第 2 の多層反射偏光フィルムのそれぞれの片面側に配設されたカバーと；

を含む、偏光ビームスプリッター。

【請求項 3】

光を発生する光源と；

該光源からの光を調整する調整光学素子と；

該調整光学素子からの調整された光に画像を重ねて画像光を形成するイメージングコアであって、該イメージングコアは、少なくとも１つの偏光ビームスプリッターと少なくとも１つのイメージャーとを含み、かつ該偏光ビームスプリッターは、

複数の複屈折性材料の層を含む第１の多層反射偏光フィルムと、

該第１の多層反射偏光フィルムに近接する第２の多層反射偏光フィルムであって、該第２の多層反射偏光フィルムの主面は、該第１の多層反射偏光フィルムの主面に対向する第２の多層反射偏光フィルムと、

該第１および該第２の多層反射偏光フィルムの両側に配設されたカバーと、を含むイメージングコアと；

該イメージングコアからの該画像光を投影する投影レンズシステムと；を含む、投影システム。

【請求項４】

偏光ビームスプリッターを作製する方法であって、

複数の複屈折性材料の層を含む第１の多層反射偏光フィルムを形成する工程と；

第２の多層反射偏光フィルムを形成する工程と；

該第１の多層反射偏光フィルムの主面に対向して該第２の多層反射偏光フィルムの主面を配置する工程と；

該第１および該第２の多層反射偏光フィルムを２つのカバーの間に配置する工程と；を含む方法。